

会 議 録

会議名	第二回 深谷市環境審議会
開催日時	令和4年5月16日(月) 午後2時00分～午後3時30分
開催場所	深谷市役所 大会議室
出席者	審議会委員：別紙(委員名簿)のとおり 事務局：環境水道部(小林、野中)、環境課(橋本、須藤、伊藤)
会議事項	議事 (1) 市民及び事業者アンケート調査の結果報告について (2) 現行計画の評価・検証について (3) 深谷市環境基本計画温室効果ガス削減目標(案)について
会議の経過	別紙のとおり
会議資料	次第 深谷市環境審議会委員名簿 (資料1) アンケート結果報告書(市民・事業者アンケート) (資料2) 現行計画の評価・検証について (資料3) 深谷市環境基本計画温室効果ガス削減目標(案)
その他の事項	

別紙

会議の経過

発言者	議題・発言内容（趣旨）
	<p><u>1 開会</u></p>
	<p><u>2 会長あいさつ</u> （会長より参集の審議会委員へあいさつ）</p>
事務局	<p><u>3 市民及び事業者アンケート調査結果の報告</u> （アンケート調査結果の資料に沿って事務局より説明）</p>
委員	<p>アンケート内容について、もう少し地球温暖化について踏み込んだ内容にできなかったのか。</p>
事務局	<p>アンケートの内容については、第1回の審議会の際に内容をお話しさせていただいており、この結果を環境基本計画の策定に役立てたいと考えている。</p>
委員	<p>今回審議会に初めて参加するが、何か深谷市として取り組んでいるのか。環境に関する取り組みのアピールがないイメージがある。最近アウトレットの近くに出来た野菜の公園も日よけなどもなにもない。</p>
事務局	<p>先ほどキューピーの公園の話が出たが、キューピーのオープンは5月29日ということで、28日にプレオープン、公園自体は4月15日からオープンしており、公園には確かに日よけなどはついていないが、パラソルが出るようになる。デジタルサイネージの上にも、タープのようなもので日陰ができる予定である。太陽光などを使っているかという、行っていない。eパワーという地域新電力があり、そちらから営業をかけているが、お金もかかるためそこまでできていない状況である。また、市役所に何もアピールがないという話だが、屋上には太陽光があり、南側の日さしの部分にも太陽光のパネルがついている。さらに、下水道の浄化センターでは、1500kWの太陽光発電も設置している。他にも公民館などに太陽光パネルを設置している。電気自動車の充電スタンドも設置している。</p>
委員	<p>そういった取り組みが、市民の目線ではわかりにくいと感じる。そういったものが分かるモニュメントのようなものがあるとよいと思う。</p>
事務局	<p>市役所の1階には、今どれだけ太陽光を発電しているかが分かるパネルがありますの</p>

	<p>で、目に見えるものとしてはそういったものがある。</p>
委員	<p>市の取組が目に分かる用な形になればというのは良い考えだと思う。情報の発信が欲しいというアンケート調査結果もあるので、重要な課題だと思う。</p>
事務局	<p>去年の取組の中では、小学生向けに環境問題の啓発用の資料として 15 分程度のものがあるがホームページに掲載している。その中では庁舎の取組等をふっかちゃんが案内するような形でお知らせしている。機会があればご覧いただきたい。</p>
委員	<p>市の取組に対する満足度・重要度については、この結果からもっと読み取れるものがあると思う。</p>
事務局	<p>満足度や重要度が低い項目について、向上させていくような施策の検討をしていきたいと考えている。</p>
委員	<p>前回の環境基本計画では、このような分析はなかったと思うがどうだったか。</p>
事務局	<p>前回の策定時も分析は行っている。分析結果は資料編に載っているの、確認されたい場合はホームページに掲載しているの、そこからダウンロードしていただきたい。</p>
委員	<p>このアンケート結果で、満足度と重要度が低い項目の認識の強化も必要だが、満足度が低く、重要度の高い項目の取組を積極的に行っていくべきだと思う。</p>
事務局	<p>ご指摘通りだと認識している。</p>
委員	<p>再生エネルギーについてなどの満足度・重要度が低い一方で、市民の取組ではエコキュートなど省エネルギーの取組を行っている結果となっている。こういった観点で分析したのか。</p>
事務局	<p>相関図については、相関図が記載してある前のページに計算式を掲載している。満足度と重要度の設問の結果を指数計算している。</p>
委員	<p>自由意見を見ると、これも重要な意見だと感じる。重要なワードなどを抽出できるツールもあるので、ぜひ導入を検討してみたい。</p>
事務局	<p>ご指摘の内容について検討させていただきます。</p>

	<p><u>4 関係各課施策実施結果の報告</u></p>
事務局	(施策実施状況調査結果の資料に沿って説明)
委員	これは第三者の評価はないのか。
事務局	現状は担当課からの評価のみである。今後策定の際必要に応じて検討する。
委員	各施策について進行状況の評価しているが、施策よりも上位の政策的な指標の位置付けが欲しい。もしそれがあるのならばそのことについて評価を行っていただきたい。
事務局	現行の計画の評価については、アンケートを基本とした評価を行っていく。
	<p><u>5 温室効果ガス排出量目標について</u></p>
事務局	(温室効果ガス排出量目標の資料に沿って説明)
委員	市域の温室効果ガス排出量の項目のところで、県の基準値が更新されていないとあるが、確認したところ、確かに過去市町村の温室効果ガス排出量を算定していたものの、ここ近年は電力の自由化の関係で公表していなかった経緯がある。ただ昨年度、算定方法を練り直し、推計ができるようになったため、今年度からまた公開を再開し、2017年度から 2019 年度までを公表している。国の公表値と県の公表値どちらを使っても問題ないとのこと。
事務局	ありがとうございます。
委員	電力会社の係数が下がれば温室効果ガス排出量が下がるというが、毎年電力会社は変えているのか。
事務局	変わっているところもある。
委員	ふっちゃん電気などがあるが、市とは関係があるのか。
事務局	市が一部出資している電力会社である。
委員	市の事務事業の排出量のところで、市の公用車の排出量は計上していなかったが、今後は計上すると記載されているが、これは公用車の台数で計算するのか、走行距離で

事務局	計算するのか。 台数とガソリンの使用量で計算する。
委員	ということは EV 車に限らず、省エネ車であれば温室効果ガス排出量が減るということか。
事務局	その通り。
委員	市役所で排出される温室効果ガスは、市で管理している実績で把握できるでしょうが、市域で発生する運輸や家庭などの排出量はどのように把握するのか。
事務局	環境省が公表している数値で把握する。
委員	温室効果ガス排出量実質ゼロを目標としているが、この実質というのは吸収量などと相殺してゼロにするという意味で良いか。
事務局	その通り。
	<u>6 その他</u> (今後の委員会の開催予定について事務局より説明)
	<u>7 閉会</u>
	以上